



校訓
協根自
同性主

### ☆令和6年度学校教育目標

「友情と信頼で結ばれ、夢実現に向け、佐中プライドを持って、粘り強く考動できる生徒の育成」

### ☆令和6年度生徒会目標

「躍動」 個性を認め合える、居心地の良い佐中へ

## 12/8～10 修学旅行

2年生は、奈良・京都・大阪方面へ、2泊3日で修学旅行に行き、現地に行って体験しなければ分からない「学び」をすることができました。事前の学習から、予備知識を高め、ルールやマナー及び集団行動を振り返り、期間中、生徒は周囲への配慮や感謝を心がけ、多くの学びを得たことと思います。宿泊施設で、食事後、皿等を一カ所に片付けたり、班長会議の部屋入室前には、きれいにスリッパを揃えたり、京都市内班別自主行動では、安全第一で過ごしたり、バスガイドさんの説明を反応しながら聞いたり・・・、2年生のよいところが随所に発揮されていました。そして、成長も感じました。



詳細は、次号でお知らせしますが、生徒会が新体制となります。この2年生が、佐敷中をさらにより良い学校にしてくれると期待しています。

## 12/5～6 集団宿泊教室

1年生は、あしきた青少年の家で1泊2日の集団宿泊教室を行い、カッター船を漕いだり、水俣病の学習をしたり、ナイトゲームで班のきずなを深めたりしました。集団で生活するときの約束事を確認し、全員で協力しながら取り組むことができました。学んだことを、これからの学校や家庭での生活の中で発揮してくれることでしょう！



### ★12/24 駅伝・ロードレース大会

晴天に恵まれ、平江様をはじめとする「青パト隊」や保健体育部を中心とする「PTA役員」の皆様方、応援の保護・者地域の方々に見守られて、生徒は全力で走ることができました。結果からは、上級生としての「意地」を感じました。ありがとうございました。



## 「税からもらった私の夢」

みなさんは税とは何か、考えたことはありますか？私はこの作文を書くまで、税について深く考えたことや気にしたことがありませんでした。

そこで、お父さんに税とは何か、疑問に思ったので聞いてみました。そしたら、「私たちが暮らしていく中で、なくてはならないもの。」と教えてもらいました。そこで、私は、税とは何か、もっと詳しく知りたいと思いました。

私たちの最も身近にあるものといえば、消費税が思いつきます。消費税とは、商品の販売やサービスの提供に対してかかる税金で、世代や就労の状況に関わらず納めるものです。また、私のお父さんは、タバコを吸っています。そこで、タバコ税についても調べてみました。タバコ税とは、約62%と他の税金に比べてとても負担が大きいことがわかりました。タバコ税があることで、若い人たちが簡単にタバコを買うことがなくなり、ガンなどの病気や死亡率も下がり、社会的にも好循環が生まれます。このように、税金は、国民の暮らしをさりげなく支えてくれているんだと感じました。

以前、お父さんと将来のことについて話しているとき、私にはまだなりたい夢や目標がなく、「将来は何になる？」と言ったら、お父さんが、「数学好きでしょ？税理士になってよ。うちの会社の税金の書類、毎回、税理士さんに作ってもらってるんだよね。」と言われ、何となく税理士について興味を持っていました。4月頃、お父さんの会社におじゃましたとき、税理士の方がお父さんと話している姿を見て、とても優しく、責任感が強くて、かっこいいなと思いました。その時から、私は、税務に関する専門家の税理士になりたいという夢を持ちました。

私の憧れである税理士になるためには、まだまだたくさんの勉強が必要です。また、誰よりも税に関する知識や経営の知識などをつけなければいけません。これから、大変なこともたくさんあると思いますが、税金に支えられている私たちの生活に日々感謝を忘れずに暮らしていこうと思いました。そして、誰よりも、税について知って、税のありがたみを分かる、伝えられる税理士になれるようがんばります！



11月27日（水）に、八代税務署から宮本信吾署長が来校され、3年2組教室で、表彰していただきました。本年度の応募状況は、全国で、435,572編の応募作分数、応募学校数は、6,489校です。税についての理解が深まり、より良い社会づくりにつながればと考えています。